



《 高齢化社会で大切なこと 》

会長 加茂 哲夫

高齢化社会となって久しい日本では、医療技術の向上、健康意識の高まりで元気なお年寄りは増えているものの、パートナーに先立たれるなど65歳以上の高齢者の5人に1人が単身世帯です。高齢になるにつれて社会とのつながりが減少し、特に男性は、仕事をやめるとその傾向がみられるように思います。

人との接触回避が求められている新型コロナウイルス禍も孤独化、孤立化に拍車をかけており、地域の中でお互いを見守る仕組みが求められています。趣味や食事などで近所付き合いをしている人は、生きがいを感じやすいと思われます。満ち足りた人生を送るには、身近な地域での居場所や役割、友人や仲間とのつながりを持つことが大切で重要なことだと思います。

三方原地区社協の基本理念は、三方原地区の住人一人一人が安心してより良い暮らしが送れるように「ささえ合い、助け合うまち三方原」を目標に活動していきます。地域の皆様には、この主旨に賛同していただきご協力をお願いします。



民生委員児童委員の職務

初生・三方原地区民生児童委員協議会
会長 伊藤 理行

民生委員は100年以上、児童福祉法は70年以上にわたる長い歴史がある制度です。民生委員は児童福祉法により児童委員も兼任しています。また、一部の児童委員は児童に関することを専門的に担当する主任児童委員がおり、初生・三方原地区では民生委員児童委員29名、主任児童委員2名が厚生労働大臣より任命され活動しています。

職務は、住民がそれぞれの能力に応じて自立した生活が営まれるよう、サービスについての情報提供などを行う』『関係行政機関の業務に協力する』『住民福祉の増進を図るための活動を行う』、地域の子供達が元気に安心して暮らせるように、『子供たちを見守り、子育ての不安や妊娠中の心配ごとなどの相談・支援等を行う』こと、などです。

主任児童委員は子どもや子育てに関する支援を専門に担当し、学校などと連携して地域の「子育て応援団」としてさまざまな活動をしています。

民生委員児童委員は「地域住民の身近な相談相手であるとともに、支援へのつなぎ役」です。誰もが安心して暮らせる地域づくりのために活動しています。活動へのご理解とご協力をお願いします。



～ ～ ～ 本号の内容 ～ ～ ～

- 1面 ▶ 三方原地区社協 会長挨拶
- 1面 ▶ 民生委員児童委員の職務
- 2面 ▶ 家事支援 協力員研修会
- 2面 ▶ 自立体力テストとトレーニング講習会
- 3面 ▶ 豊岡・三方原・初生小学校区
ふれあい交流会
- 4面 ▶ 三方原地区シニアクラブ連合会演芸大会
- 4面 ▶ 北区民児協 子ども食堂
- 4面 ▶ 編集後記

三方原地区社協
QRコード

ボランティアを募集しています

内容:家事支援・託児支援・サロン活動 等



電話:053-439-0865

対応日:毎週火曜日

時間:9:00~12:00



三方原地区社会福祉協議会



令和4年度 「家事支援みかたはら」

第1回 協力員研修会

令和4年6月3日（金） 於：三方原協働センター1階ホール



「家事支援みかたはら」協力員研修会に参加して

浜松市社会福祉協議会北地区センター
生活支援コーディネーター 伊藤 陽子

三方原地区の皆さん今日は、浜松市社会福祉協議会北地区センターで生活支援コーディネーター（以下、SC）をしている伊藤陽子です。三方原圏域（初生・三方原、都田、新都田地区）を担当しています。SCは多様な生活支援サービスの提供体制の整備を推進し、地域の互助をつくる支援者となっています。

「家事支援みかたはら」は、日常生活上での「ちょっとした困りごと」や、気になっていることに耳を傾け、地域の住民同士が寄り添い“お互いさま”の心が通い合う、支え合いの活動をされています。

活動で経験したことや、想いを語り合う本年度の第1回目の研修会では、「他人のために役に立っている」「自分のためにもなり、自分が健康な間は協力員を続けたい」など前向きな発言が多くありました。私も話し合いに加わりながら、「みんなができること」を一緒に考える貴重な時間を頂きました。



講演の様子



グループ交流 三方原・初生小校区



グループ交流 豊岡小校区

第15回 自立体力テスト&トレーニング講習会 三方原協働センター1階ホール

10月13日、コロナ禍により中止になっていた表題の講習会を3年ぶりに開催しました。最高88歳、平均年齢76.5歳、テスト参加者26名（内、13名が初参加）、スタッフの計測や補助のもとで4つの基本能力テストにチャレンジし楽しく汗を流しました。参加者はテスト終了後、それぞれの筋力強化の為にロコモ体操の講習を受け終了しました。参加者の健康に対する前向きな気持ちに触れ楽しい時間でした。

次回も多くの皆さんの参加をお待ちしています。

企画運営部会長 袴田 武

歩行能力テスト



身体調整能力テスト



手作業能力テスト



姿勢変換能力テスト



「ふれあい交流会」は75歳以上の高齢者を対象に、初生小、三方原小、豊岡小の校区ごとに、上期(6~7月)と下期(10~11月)の年2回、「ゲーム」や「リハビリ体操」「歌」「情報コーナー」「おしゃべり」などをして楽しむ交流会です。外に出掛けるのが大変になった方は、民生委員がお手伝いをしますので気軽にご参加ください。お待ちしております。

豊岡小校区
令和4年6月9日(木)
会場：百園会館
参加者18名/スタッフ30名
合計48名

三方原小校区
令和4年6月23日(木)
会場：三方原協働センター
参加者20名/スタッフ23名
合計43名

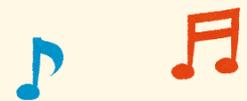
初生小校区
令和4年7月7日(木)
会場：初南コミュニティホール
参加者20名/スタッフ33名
合計53名



じゃんけんゲーム



懐かしい歌を みんなで歌おう 大きな声で!



筋力向上に
ロコモ体操



楽しかったね! 次はいつかな?



ミニ講座「防災対策」について
講師：民生児童委員 川口 港氏

「災害に備えて」の情報
家具の転倒防止や水、食料の
備蓄などの対策を勉強中



第74回 演芸大会

三方原地区シニアクラブ連合会
令和4年9月24日(土) 於:教育会館

皆様こんにちは、三方原地区シニアクラブ連合会会長を務めさせていただいております坂田登代子と申します。日頃地域の皆様方にはご支援を賜り、会員一同心より感謝申し上げます。現在11クラブ、会員数383名で明るく楽しく前向きな活動を心掛けております。どのクラブも随所に思いやりや助け合いが生まれ、ホッとしたい憩いの場所でもあります。第一線でご活躍された皆様方の知恵と豊かな経験に感動の毎日です。シニアクラブへのご入会を皆でお待ちしております。若かりし華やいでいた頃のお話、是非お聞かせ下さい。



三方原地区シニアクラブ連合会 会長 坂田 登代子



「カラオケ手話もどき」
東三方・東三会



「ダンス」
三方原・千代田会



「ハーモニカの伴奏で」初生北・初生会



会場の様子



朗読劇「ひとすじの光」根洗・悠々会

★★

「引佐子ども食堂」の見学と講話より

北区民児協 児童福祉部会研修会

令和4年9月17日(土) 於:引佐基幹集落センター

引佐子ども食堂は、2022年5月に「いなさっ子食堂」(神宮寺)「さとの子食堂」(東黒田)の2か所で開設されました。「花と緑の会」(研修受講者と趣旨に賛同者中心のグループ)が主体となり、地元ボランティアや元民生委員などの協力で運営されています。配布食材(「食堂」と持ち帰り用)は事業所、個人、JA安全安心市の農家の方々などから提供され、運営資金は、浜松市補助金、協賛企業や多くの方々の寄付金などによります。

広報部会 松本順二

子供の学習教材



講話「立ち上げから
現状と課題について」



スタッフによる
学習状況の説明



スタッフによる
配布食材の説明



編集後記 9月末、線状降水帯が通過し、甚大な自然災害に見舞われた近隣地域の皆様にお見舞い申し上げます。秋晴れの空は、どこまでも澄み渡り過ごしやすいつきとなりました。

新型コロナウイルスの感染状況も低減化し、自己防衛を確実にして多くの活動が可能になりました。第153号には、3年ぶりに「自立体力テスト」が登場しました。 ~広報部会・根洗町自治会長 木下清史~